

令和7年度
岡山大学大学院保健学研究科
博士学位申請要領

●実施方法

●申請手続き

(別紙)

02.岡山大学大学院保健学研究科における博士の学位授与に関する内規

03.様式甲-1～甲-6

04.様式甲-1～甲-6(記入例)

05.主論文の要旨記入例

06.内容要旨作成例

実施方法

事項	取扱要領	関係様式
申請手順	<p>1. 保健学研究科ホームページの在学生・保護者の方，カリキュラム，学位申請 (https://www.fhs.okayama-u.ac.jp/for_gs/#app)を開き，該当の学位申請書等の様式一式をダウンロードする。</p> <p>2. 指導教員の指導のもと，定められた様式に沿って必要書類を作成する。論文表紙及び全ての書類において，論文題目の記載を完全一致させること。</p> <p>1) 学位申請書・・・1部</p> <p>2) 履歴書・・・1部</p> <p>3) 論文目録・・・1部</p> <p>4) 学位論文(主論文※別刷り)・・・5部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 共著者承諾書・・・各1部 ・ 主論文の掲載誌・掲載予定証明書・・・1部 ・ 理由書(共著者数が11名以上の場合)・・・1部 <p>5) 副論文・・・各5部[任意]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 副論文掲載予定証明書※・・・各1部 ※証明書(本紙)又はレター(Eメール等) <p>6) 参考論文・・・各4部[任意]</p> <p>7) 主論文の要旨・・・4部</p> <p>8) 内容要旨(主論文，副論文，参考論文)・・・5部</p> <p>9) 岡山大学学術成果リポジトリ登録依頼書・・・1部</p> <p>10) 電子媒体ファイル※</p> <p> ※ 主論文<掲載前の最終原稿>，主論文の要旨，副論文<掲載前の最終原稿>，内容要旨<主論文の部分のみ。主論文以外の副論文，履歴等の部分はいないこと。></p> <p>3. 申請者が申請書類受付期間内に教務グループ保健学研究科担当に書類を提出する。電子媒体ファイルは電子メールにて下記メールアドレスに送付する。</p> <p> <教務グループ保健学研究科担当メールアドレス> ishiyaku-g-hoken@adm.okayama-u.ac.jp</p> <p>4. 主論文の別刷りに相当するものが無い場合は，印刷して簡易製本したものを提出し，別刷りは掲載後提出する。</p>	<p>様式 甲-1</p> <p>様式 甲-2</p> <p>様式 甲-3</p> <p>様式 甲-4</p> <p>様式 甲-5</p> <p>様式任意※</p> <p>※学生の分野，学生番号，氏名が明記しており，指導教員の氏名と印があるもの</p> <p>様式 甲-6</p>

学位 審査	<p>1 学位論文を中心として、これに関連する専門分野について行う。</p> <p>2 学位審査委員会は、主査1名、副査2名の教員をもって組織する。ただし、指導教員、副指導教員及び共著者は審査委員会の委員になることはできない。</p> <p>3 審査にあたっては、必要に応じ他の教員の出席を求めることができる。</p> <p>4 審査は公開とし、保健学研究科学生、保健学科教員は聴講できる。</p> <p>5 審査は申請者のプレゼンテーション20分、質疑応答25分の計45分を原則とする。</p>
学位 授与	<p>学位論文の審査及び最終試験に合格した者に対して、審査時期に対応した学位授与日に学位が授与される。</p>

※その他詳細については「岡山大学大学院保健学研究科における博士の学位授与に関する内規」を参照。

※外国人留学生については、指導教員から詳細な指示を受けること。

International students must receive detailed instructions on application for Doctor's degree examination from your supervisor.

申請手続き

1. 申請資格

岡山大学学位規則第5条第1項の規定により学位の授与を受けようとする者。

岡山大学学位規則第5条第1項

博士の学位は、研究科の博士課程又は博士後期課程を修了した者に授与するものとする。

2. 学位申請の時期

申請書類受付期間	審査時期	学位授与
令和7年 6月 9日 ～ 6月13日	令和7年 7月15日 ～ 8月 1日	令和7年 9月25日
令和7年12月 3日 ～12月 9日	令和8年 1月14日 ～ 2月 6日	令和8年 3月25日

備考① 学位申請要領は年度により受付期間等が異なるので、必ず学位申請を行う年度のものを使用すること。

② 休学中に学位を申請することはできない。また、休学中に学位論文の審査・指導及び最終試験を受けることもできない。

④ 書類の受付期日は厳守のこと。期限を過ぎた場合は受付できない。

⑤ 受付期間は、土曜、日曜日及び祝日は除く。

⑥ 受付時間：9:00～17:00

3. 申請書類

様式甲-1～6は保健学研究科ホームページのシステム・諸手続，大学院生向け，学位申請など(https://www.fhs.okayama-u.ac.jp/for_gs/#app)で配付。全ての書類において，論文題目の記載を完全一致させること。

1) 学位申請書 所定用紙(様式 甲-1) 1部

写真(縦 5cm×横 4cm, カラー・白黒どちらでも可)を貼付すること。

2) 履歴書 所定用紙(様式 甲-2) 1部

3) 論文目録 所定用紙(様式 甲-3) 1部

4) 学位論文(主論文) 5部 (審査委員3, 指導教員1, 学部事務1)

- ◆ 客観的公正な査読が行われている学術論文誌へ掲載あるいは掲載が確定した原著論文1篇。
- ◆ 別刷りあるいは，最終原稿を印刷の上，ホチキスで平綴じし，製本テープ等で簡易製本したものを提出すること。
- ◆ 共著の場合は学位論文申請者が筆頭者であり，共著者数は内容に見合った数で且つ10名以内が望ましい。申請者を除いた共著者数が11名以上の場合は，理由書(様式任意)を添付すること。(やむを得ず邦文誌の場合は，共著者数は5名以内とする。)
- ◆ 当該論文を学位論文とすることに対する共著者全員の承諾書(様式 甲-4)を添付すること。承諾書は原則，原本を提出すること。海外の共著者など，原本の取得が困難な，やむを得ない事情がある場合は，E-mailでの添付ファイルとしての共著者承諾書を印刷したものの提出も認める。ただしその際は，共著者承諾書の依頼と回答のE-mailのコピー(内容の和訳つきのもの)も同時に提出すること。
- ◆ 主論文の掲載誌・掲載予定証明書(様式 甲-5)を記入の上，提出すること。
- ◆ 掲載誌は，[Current Contents][Excerpta Medica(EMBASE)][Index Medicus(MEDLINE)]に集録された欧文誌が望ましい。(当該学科紀要，岡山医学会雑誌は博士号学位論文の掲載誌としては不可。ただし，岡山医学会雑誌は審査が通った後に掲載された場合は可。)

5) 副論文 各5部 (審査委員3, 指導教員1, 学部事務1)[任意]

- ◆ 博士号学位論文と密接な関連を有する，あるいはそれを補完する査読のある学術論文誌へ掲載の論文およびそれに準じる論文。
- ◆ 別刷りあるいは，最終原稿を印刷の上，ホチキスで平綴じし，製本テープ等で簡易製本したものを提出すること。
- ◆ 副論文の掲載誌・掲載予定証明書 各1部
※甲-5の文言を副論文に変更したものを様式とすること。
※副論文が掲載予定の場合，掲載予定であることを証明できる文書等(証明書(本紙)又はレター(Eメール等))を添付のこと。

6) 参考論文 各4部 (審査委員3, 指導教員1)[任意]

- ◆ 当該分野における査読のある学術論文誌へ掲載の論文およびそれに準じる論文
※副論文, 参考論文あわせて, 2編以上あることが望ましい。
※外部評価に耐えうるもの, 客観性を有するものを求める。

7) 主論文の要旨 4部(審査委員3, 事務局1)

- ◆ 活字版。日本語で400字程度(英語220語程度)に納めること(A4版)。
※基本は日本語で書き, 日本語が難しい留学生については英語でも可とする。
※主論文の abstract の単なるコピー・翻訳したものではなく, 論文全体の内容を規定文字数に合わせ自分の言葉で改めて要約し, よく推敲したものを求める。

8) 内容要旨(主論文, 副論文, 参考論文)5部(審査委員3, 指導教員1, 学部事務1)

- ◆ 主論文, 副論文, 参考論文等の学位論文全体に関するもの。
- ◆ 日本語※で3, 500字程度(英語1, 925語程度)に納めること。内, 主論文に関する記載はA4版3ページ(日本語で3, 000字(英語1, 650語程度), 図表含む)以上とすること。※基本は日本語で書き, 日本語が難しい留学生については英語でも可とする。
- ◆ ホチキスで平綴じし, 製本テープ等で簡易製本したものを提出すること。

9) 岡山大学学術成果リポジトリ登録依頼書(様式甲一6) 1部

- ◆ 岡山大学学術成果リポジトリ登録についての詳細は「(参考)学位規則改正による博士学位論文のインターネット公表について」を確認すること。

10) 電子媒体ファイル

- ◆ これらのファイルは法令・規則(学位規則(昭28文部省令第9号)第八条・第九条, 岡山大学学位規則(平16岡大規則第1号)第20条・第21条)に基づき岡山大学学術成果リポジトリ(<https://ousar.lib.okayama-u.ac.jp/ja>)及び, 国立国会図書館に登録・インターネット上で公開するためのものである。

①主論文(掲載前の最終原稿)

- ・掲載前の最終原稿をPDF化し, ファイル名は「学生番号・氏名(主論文)fulltext」とする。論文本文と図表で分けず, 一本化したものを提出すること。

②副論文(掲載前の最終原稿)

- ・副論文を学位申請時に提出した場合のみ提出。論文本文と図表で分けず, 一本化したものを提出すること。
- ・掲載前の最終原稿をPDF化し, ファイル名は「学生番号・氏名(副論文)other1」とする。複数ある場合は, other2, other3・・・とする。

③主論文の要旨

- ・wordファイルで提出。ファイル名は「学生番号・氏名(主論文の要旨)」とする。

④内容要旨(主論文の部分のみ)

- ・内容要旨の内, 主論文の部分のみを抜粋したものをPDF化し提出する。
- ・ファイル名は「学生番号・氏名(内容要旨抜粋)summary」とする。

4. 提出先

•申請書類1)～9)について

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科等学務課教務グループ保健学研究科担当に書類を提出。郵送で届いた申請書類は受理しません。申請者本人が直接持参できない場合は、指導教員を通じて提出すること。

•申請書類10)について

電子メールにて下記メールアドレスに件名を「博士学位申請・学生番号・氏名」として送付。

〈教務グループ保健学研究科担当メールアドレス〉

ishiyaku-g-hoken@adm.okayama-u.ac.jp

5. 留意事項

- ◆ 休学をしたことがある者は、その旨必ず申し出ること。なお、休学中に学位を申請することは出来ない。また、休学中に学位論文の審査・指導及び最終試験を受けることもできない。
- ◆ 学位申請をする者は、申請までに必ず授業料を納めておくこと。
- ◆ 申請書類に記載された個人情報については、学位審査及び事務連絡に使用します。ただし、学位を授与された者に係る個人情報は、法令・規則(学位規則(昭28文部省令第9号)、岡山大学学位規則(平16岡大規則第1号))に基づき報告及び公表し、当該論文及び要旨等については、学位授与後、インターネット公表されます。
- ◆ 岡山医学会雑誌への投稿論文を「学位申請論文」として使用する場合は以下の手順は以下です。
 - ① 著者は、投稿時、論文原稿に「学位申請論文」であることを明記し、印刷に回さないように依頼する。
 - ② 学位審査委員から指摘された問題点は、著者が納得の上、審査委員と相談しながら可能な限り修正する。保健学研究科教授会で学位審査に合格した場合、審査委員長が承認修正論文を岡山医学会雑誌編集部へ提出し、印刷に回してもらうよう依頼する。
- ◆ 学位審査に合格しなかった論文については、審査委員は何らの責任を負わず、著者は何らの義務を負わない。